

今から始める! SNS活用術

「労働組合の活動に SNS の活用を！」と言われて、前回、Facebook のページを開設したみなさん。開設はしたものの、いったい何を投稿したらいいのかわからない、と悩んでいませんか？そこで、今回のテーマは「読んで（見て）もらえる投稿」です。イマカラでも大丈夫！さあ、一緒に始めましょう！

vol.3
読まれる投稿の作り方



SNSとは：Social Networking Serviceの略。代表的なサービスに、Facebook、Twitter、Instagramなどがあります。それぞれの効果的な活用法については、この連載で詳しく解説していきます。

Step.1 最初のフォロワーを探そう！

前回、Facebookページの作成について解説しましたが、フォロワー数は何人ですか？

最初はもちろん「ゼロ」。だから投稿を見る人も「ゼロ」。まずは最初のフォロワーを見つけましょう！

▶ SNSの情報展開については5月号参照

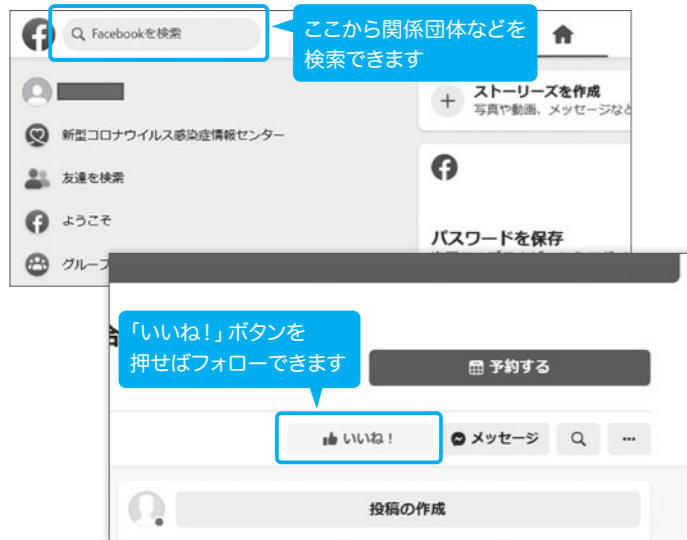
① 内部の人にフォローしてもらいましょう

組織内部の人にFacebookページを開設したことを周知して、フォローをお願いします。

② 関係している人、団体をフォローしましょう

次に、仕事で関係している人や団体のFacebookを開設したFacebookページからフォローしましょう。

相手にこちらのページを認知してもらい、フォローを返してもらうという「相互フォロー」は、フォロワーを増やす上でとても有効な手法です。



③ フォローしたページの投稿に「いいね！」や「シェア」をしましょう

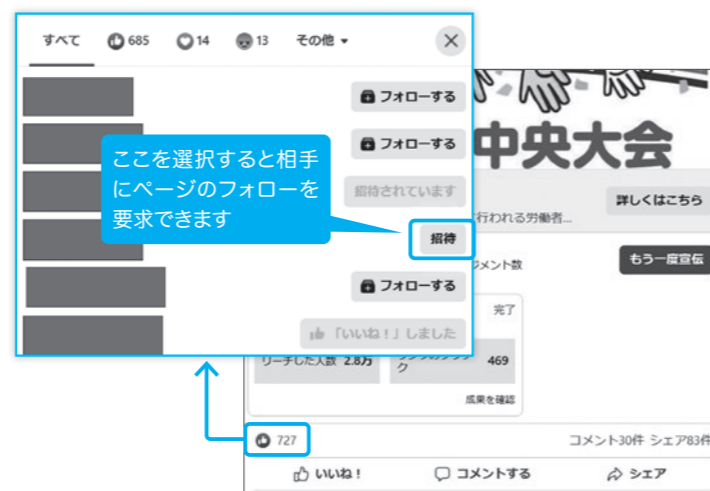
管理人のページにはフォローした人の投稿が表示されます。自分の団体ページでも紹介したい投稿はシェアし、相互に情報拡散し合う関係を作りましょう。



④ 「招待」してフォローをリクエストしましょう

フォロワー以外の方が投稿に対して「いいね！」をくれた場合、「招待」という機能で相手にフォローしてくれるようお願いしてみましょう。

せっかく投稿に興味を持ってくれたのですから、その出会いを大切に！



Step.2 読まれる投稿の作り方

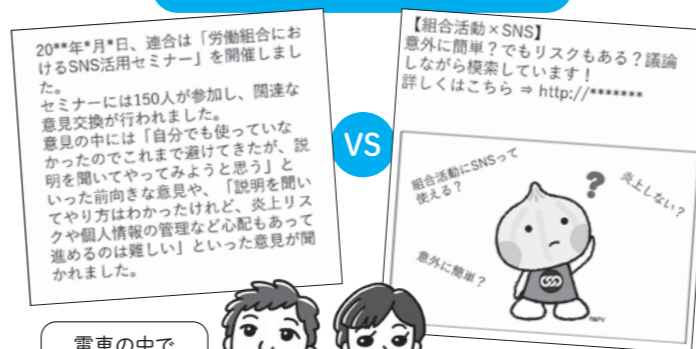
① 文字数と画像について

Facebookの場合、文字数制限はありません（ちなみにTwitterは140文字以内）。でも読まれる・見られる投稿はできるだけシンプルに書くことがオススメ。内容を表現する画像をつけると、より見やすくなります。

Simple is best !



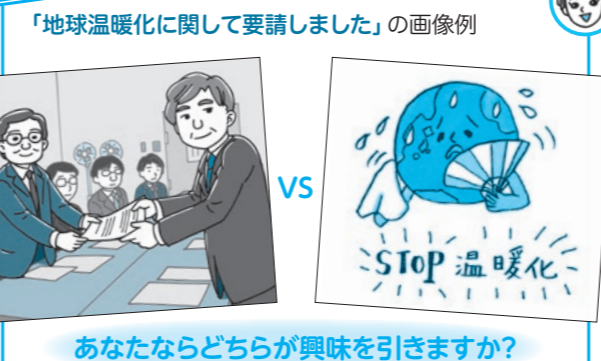
どっちが見やすい？



電車の中でスマホ画面では長文読むの大変だね

タイトルがあるとわかりやすいし、イラストがあると見やすいね

Tips! インパクトのある画像とは？



② 投稿する内容について

まずは、投稿頻度を決めましょう（週一回など、頻度は高い方が〇）。定期的な更新でフォロワーを「飽きさせない」ことが大切です。その上で、内容は以下を参考にしてみてください。

- 活動の報告
- 時節の投稿（今日は〇〇記念日、地元では田植えが始まりました、など）
- 職場での“あるある”ネタ
- 日常生活の豆知識やクイズなど
- 担当者の愛用グッズやおすすめの昼食スポットなどの紹介

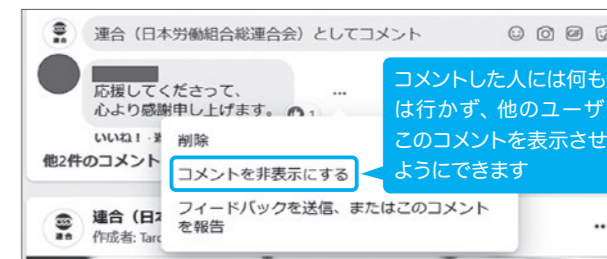
報告ばかりでなく、柔らかい投稿も混ぜると楽しいページになりますよ。

ネタ探しは組織で協力しみんなで作り上げることで、ページへの愛着心も芽生えます！

Step.3 投稿にコメントが来たら…。

これはページ開設時に組織内部で方針を決めておきましょう。

「フォロワーとのやり取りを重視するためにコメントには返信をする」もOKですし、「原則返信しない」もOKです。時に厳しいコメントが来る場合もあるので、誹謗中傷のようなコメントは「非表示」にすることもできます。



今後の掲載予定

- 広告配信とは？ 広告の設定手順解説
- ページのアクセス状況をチェックしてみよう
- 構成組織・地方連合会の発信好事例紹介
- 構成組織公式キャラクター座談会 など

手練れっばい！が実はSNS歴1年。急に担当になり手探りながら奮闘中！

もしページを開いたら連合と相互フォローしましょう

とにかくやってみる！をモットーに、トラブルもプラス思考でなんのその！